

すずろまん ウイルス病抵抗性で、障害粒が少なく外観品質に優れた、納豆加工に適する品種。

1 品質特性

- ・粒重は「すずこまち」より約2割軽く、「コスズ」「納豆小粒」並です。
- ・粒形が「球」で、褐斑粒や裂皮粒などの障害粒が少なく良質です。
- ・納豆加工適性は、「納豆小粒」並に優れます。

(1) 育成地等における試験成績

品種名	開花期 (月日)	成熟期 (月日)	主茎長 (cm)	最下着莢 節位高 (cm)	生育中の障害				子実重	標準 対比	
					倒伏	蔓化	ウイルス	青立ち (莢先熟)			
育成地（長野県野菜花き試験場）											
標播	すずろまん	8.03	10.12	79	12	微	少	無	無	37.2	105
	すずこまち	7.30	10.04	77	12	微	中	無	微	35.4	100
	納豆小粒	8.03	10.15	87	11	少	中	少	微	33.5	95
晩播	すずろまん	8.18	10.20	58	11	少	少	微	微	28.3	91
	すずこまち	8.15	10.15	58	10	少	微	無	無	31.0	100
	納豆小粒	8.18	10.23	66	11	中	少	微	微	28.0	90
新潟県（作物研究センター）											
標播	すずろまん	7.31	10.28	59	9	少	微	無	少	29.9	106
	コスズ	7.27	10.12	60	7	中	微	無	少	28.2	100
晩播	すずろまん	8.08	10.28	56	13	少	微	無	微	22.1	100
	コスズ	8.07	10.18	52	9	少	微	無	微	22.3	100

品種名	百粒 重 (g)	障害粒の程度			粒形	品質	粗蛋白質 含有率 (%)	粗脂肪 含有率 (%)	全糖 含有率 (%)	
		紫斑	褐斑	裂皮						
育成地（長野県野菜花き試験場）										
標播	すずろまん	11.8	無	無	微	球	中上	41.4	20.1	23.0
	すずこまち	14.7	無	無	無	扁球	中上	44.6	18.1	22.8
	納豆小粒	12.1	無	中	少	球	中下	45.4	18.4	22.4
晩播	すずろまん	12.2	無	無	微	球	中上	43.1	18.7	22.8
	すずこまち	14.2	無	無	微	扁球	中上	44.8	17.8	22.8
	納豆小粒	12.3	無	微	微	扁球	中中	47.1	17.0	22.2
新潟県（作物研究センター）										
標播	すずろまん	10.8	無	無	微	—	中上	41.4	19.7	22.5
	コスズ	10.3	無	無	中	—	中下	43.6	19.0	21.5
晩播	すずろまん	11.1	無	微	微	—	上下	42.7	19.4	22.4
	コスズ	10.3	無	無	微	—	上下	43.9	19.3	21.5

注) 子実成分は近赤外線分析法による測定値(乾物当たり%、窒素タンパク質換算係数6.25)。

2 農業特性

- ・成熟期は「コスズ」「すずこまち」より遅く、「納豆小粒」並です。
- ・倒伏やウイルス病など生育中の障害が比較的少なく、「すずこまち」と同様に褐斑粒の原因となるダイズモザイク病に抵抗性があります。
- ・収量は、「コスズ」「すずこまち」「納豆小粒」並か、やや多いですが、晩播栽培では「すずこまち」よりやや低くなります。

育成地における成績

品 種	病虫害抵抗性				機械収穫適性		加工適性
	ダイズモザイクウイルス	ダイズシストセンチュウ	立枯性病害 (黒根腐病)	紫斑病	裂莢の難易	耐倒伏性	納豆
すずろまん	強	弱	中	強	中	中	適
すずこまち	強	弱	中	強	やや難	中	適
納豆小粒	中	弱	—	強	中	中	適
コスズ	中	弱	—	—	中	中	適

3 栽培地域（平成21年産）

長野県 33ha 新潟県 22ha

4 栽培上の留意点

- ・晩播栽培では、適切な栽培管理で生育量の確保に努めて下さい。
- ・ダイズシストセンチュウ抵抗性がないので、連作や過去に発生したほ場への作付けは避けて下さい。

育成場所：長野県野菜花き試験場（平成19年育成）
問い合わせ先：長野県野菜花き試験場・畑作育種部
tel：0263-52-1148、fax：0263-54-4508